

都市再生整備計画 事後評価シート

海津中央地区

平成25年12月

岐阜県海津市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名		岐阜県		市町村名		海津市		地区名		海津中央地区				面積	914ha		
交付期間		平成22年度 ～ 平成25年度		事後評価実施時期		平成25年度		交付対象事業費		341百万円		国費率	0.4				
1)事業の実施状況		当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名													
				基幹事業		道路(海津12001号線、海津13816号線、海津13368号線、海津12007号線、海津13733号線、海津23616・13695号線、海津11004・13091号線、海津23552号線)、公園(平原公園)、地域生活基盤施設(防災無線整備)											
				提案事業		地域創造支援事業(上水道整備(石綿管更新)、既設防災行政無線撤去)、事業活用調査(事業効果分析調査)											
		当初計画から削除した事業		事業名				削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
				基幹事業													
				提案事業		事業活用調査(事業効果分析調査)				当初、委託事業を想定していたが、委託せずに実施することとしたため、事業を削除した。				なし			
		新たに追加した事業		基幹事業		道路(海津13472号線、海津13474号線)				事業実施箇所に接続する道路に路面の傷みが生じたため、当該箇所の補修を追加し、一体的な整備を追加した。				なし			
				提案事業													
交付期間の変更		当 初				交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし									
		変 更															
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況		指 標			単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
					基準年度	目標年度	モニタリング	評価値									
		指標1	地区内道路に対する満足度	%	21.1	21	36.0	25		55.0	○	あり なし	地区内道路事業の進捗により、整備状況の満足度が向上し、快適な地域交通が確保されつつある。	平成26年5月			
		指標2	災害からの安全性に対する満足度	%	14.3	21	37.3	25		37.5	○	あり なし	防災行政無線のデジタル化、上水道整備(石綿管更新)工事等を行った結果、満足度が向上し、地区内の防災機能が向上しつつある。	—			
		指標3	防災訓練参加率	%	20.3	21	22.0	25		18.8	△	あり なし	防災行政無線のデジタル化、上水道整備(石綿管更新)工事、地区内道路の修繕等により防災機能は向上したが、防災訓練日の天候が悪く、目標は達成できなかった。	平成26年5月			
		指標4										あり なし					
		指標5										あり なし					
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況		指 標			単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
					基準年度	目標年度	モニタリング	評価値									
		その他の数値指標1	自主防災組織結成組織数	組織	6	21				15			災害発生時に、自治会単位ですぐに救助活動を行うための自主防災組織数が増加してきている。	平成26年5月			
		その他の数値指標2															
その他の数値指標3																	
4)定性的な効果発現状況																	
5)実施過程の評価				実施内容				実施状況				今後の対応					
		モニタリング		なし						都市再生整備計画に記載し、実施できた							
										都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
										都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
		住民参加プロセス		なし						都市再生整備計画に記載し、実施できた							
										都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
										都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
		持続的なまちづくり体制の構築		なし						都市再生整備計画に記載し、実施できた							
都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した																	
都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった																	

様式2-2 地区の概要

海津中央地区(岐阜県海津市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 災害にも備えた「安全で安心して暮らせるまちづくり」 目標1 既存道路改修による交通快適性の向上 目標2 災害発生時における情報伝達手段の再構築及び住民の防災意識の向上 目標3 快適な生活環境の整備		地区内道路に対する満足度	単位: %	21.1	H21	36.0	H25	55.0	H25
		災害からの安全性に対する満足度	単位: %	14.3	H21	37.3	H25	37.5	H25
		防災訓練参加率	単位: %	20.3	H21	22.0	H25	18.8	H24
			単位:		H		H		H
			単位:		H		H		H

道路 海津13368号線

防災行政無線整備(親局)

防災行政無線整備(子局)

道路 海津12001号線

上水道整備(石綿管更新)

統合庁舎整備事業

■基幹事業 道路 海津23552号線

■基幹事業 道路 海津11004・13091号線

■基幹事業 道路 海津23616・13695号線

■基幹事業 道路 海津13472号線

■基幹事業 道路 海津13733号線

■基幹事業 道路 海津12007号線

■基幹事業 道路 海津13368号線

■基幹事業 道路 海津12001号線

■基幹事業 道路 海津13816号線

□提案事業 上水道整備(石綿管更)

○関連事業 消防署耐震補強工事、救急自動車更新整備事業

○関連事業 統合庁舎整備事業

■基幹事業 地域生活基盤施設 地域防災施設 防災行政無線整備(親局)

□提案事業 地域創造支援事業 既設防災行政無線撤去

■基幹事業 地域生活基盤施設 地域防災施設 防災行政無線整

<凡例>

■ 基幹事業

□ 提案事業

- - - 関連事業

まちの課題の変化

■道路事業により、地区内の路面の劣化(ひび割れ、わだち掘れ、非平坦性等)により、修繕を必要とする幹線道路の修繕はできたが、主要な市道は路面の劣化が進行し、修繕が必要な道路は年々増加し、維持補修や更新費用が増大している。
■防災行政無線のデジタル化、石綿配水管の布設替、消防署耐震補強工事、統合庁舎整備事業の実施により、情報ネットワーク及び防災施設の強化が図られた。地域防災対策の更なる向上を目指し、一般住宅の耐震化や防火水槽などの防災設備の強化、予想される南海トラフの巨大地震への防災体制の強化も必要である。
■石綿配水管を耐震管に布設替したことにより、災害時の安全性の向上、災害復旧の遅れに対する不安が改善された。

今後のまちづくりの方策
(改善策を含む)

○交通快適性の維持・向上
・修繕された市道について、交通快適性を維持するための点検・維持管理に努める。道路舗装面の劣化の定期的な調査(路面性状調査)の結果を基に、舗装補修計画を策定し、計画的な面的補修と、臨機な局部的補修を組み合わせ、効率的な路面管理を実施していく。
○情報ネットワーク及び防災施設の活用・維持
・整備した防災施設について、日常の点検、維持管理、災害時での活用を図る。
○まちの防災機能の向上
・地域防災対策の更なる向上を目指し、防災設備の強化、防災体制の強化を図っていく。